

～IoT・AI・クラウド等のIT新技術を見極め、
現場での業務改善を加速させる～

IT新技術による業務改善

☆こんな方におすすめします！

- ▶IoTやAI、RPAといった新技術が、具体的にどう自社の業務改善に結びつくか知りたい方
- ▶多種多様なITツールやIT技術の中から、自社のデジタル化段階に合った「最適な一手」を選びたい方
- ▶現場の業務を整理し、ITツールに求める機能や要求事項を具体化するスキルを身につけたい方

受講料／人

3,300円
(税込)

コース番号	D-4
日 程	7月10日(金)
推奨対象者	中堅層、管理者層 ※事業主からの指示を受けた在職者の方に限ります。
会 場	港湾短大神戸校 神戸市中央区港島8-11-4
時間・定員	時間：9：30～16：30（6時間） 定員：10名（最小遂行人数6名）
申込締切	6月26日(金)

☆コースのねらい
第4次産業革命下における新技術を含めたITを活用し、作業の自動化や共有能力の拡充等により新たな業務の合理化・迅速化が図られていることを理解し、自社業務に適切な新技術を選定する知識を習得する。

講 師

秋田 智紀(あきた ともり) 氏

実施機関：株式会社日本能率協会コンサルティング

(講師プロフィール)

「丸投げは受けないが、経営者が共に汗をかくなら二人三脚する」を信念とするITコンサルタント。大学院修了後、製造現場を経て社内SEに従事。独学で培ったITスキルと現場経験を武器に、実効性の高い業務改善を提案する。現在はコンサル活動の傍ら、情報処理技術者試験の対策講座講師としても精力的に登壇。現場感覚を活かした血の通った指導に定評がある。

(講師から一言)

業務改善には、自動化・効率化、コスト削減など様々なアプローチがありますが、その中でもITを活用した内容に着目し、業務改善の手助けになるようにします。

主な内容

- ◆ 1 新技術の概要
 - ・第4次産業革命下における新技術を含めたITの概要
 - エージェント型AI、AIEージェント
 - AI定義型自動車、自動運転
 - AI創業プラットフォーム
 - IoB(振る舞いのインターネット)
 - IoT(モノのインターネット)
 - クラウドコンピューティング
 - RPA ★
 - 生成AI、AI(人工知能)、RAG ★ など
 - デジタル・ツイン
- ◆ 2 新技術の導入事例
 - ・各新技術の導入事例 ★
 - ・自社業務に適切な新技術の選定を行うためのアプローチ
 - 業務ニーズの理解 ★
 - 技術トレンドの把握
 - 競合他社の活用事例調査
 - 評価基準の設定 ★
 - トライアルの実施
 - リスク評価 ★
 - 投資効果の検討 ★
 - 法規制・コンプライアンス調査
- ◆ 演習 項目に応じて演習を行います。

-申込方法- 必要事項をご記入の上、メール：hyogo-seisan@jeed.go.jp または FAX：06-6431-7285 までお送りください。

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部

ポリテクセンター兵庫 生産性センター業務課

お問い合わせ／TEL：06-6431-8205 E-Mail：hyogo-seisan@jeed.go.jp

